

花沢あきのぶ



滝口区長就任後初の予算編成

予算規模は過去最高の **1,319億円**

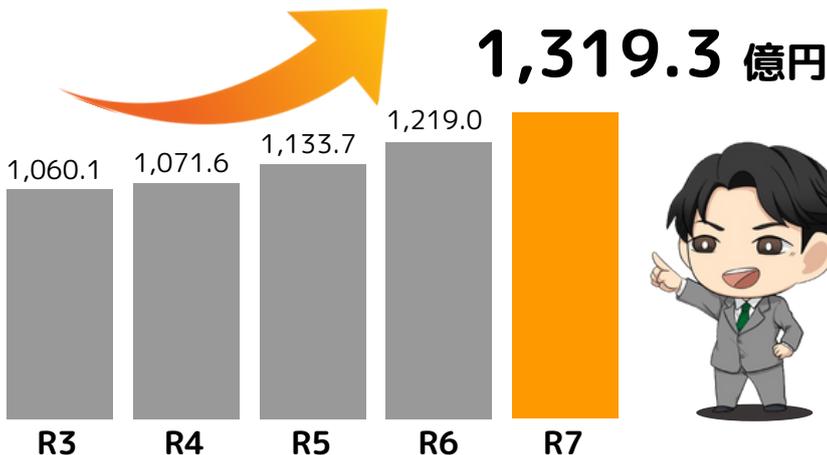
令和6年度 荒川区議会定例会 2月会議

令和6年度2月会議では、私も一般質問に登壇いたしました。続く予算に関する特別委員会におきましては、滝口区長就任後初めて編成に当たった、令和7年度予算案の審査が行われました。

予算規模は、過去最大となる1,319億3,000万円余となり、前年度より約100億円更新しました。



	令和7年度	対前年度増減額
特別区税	208.9 億円	18.3 億円
特別区財政調整交付金	482.3 億円	24.7 億円
国庫支出金	229.2 億円	19.1 億円
都支出金	119.7 億円	19.3 億円
その他歳入	279.2 億円	18.9 億円
総計	1319.3 億円	100.3 億円



令和7年度 重点事業

新規充実事業をご紹介します！

2月議会の本会議で可決成立した新年度予算が発表されました。右に記載の重点事業のほか、様々な新規充実事業が盛り込まれました。

新規充実事業を取りまとめた新年度荒川区当初予算案概要は右下のQRコードから読み取っていただき見ることができますので、ぜひご覧ください。

適正な予算の執行がなされるよう、新年度も引き続き議会活動に当たるとともに、区民の皆様のご意見・ご要望を区政へ反映させるべく取り組んでまいります。

01 子ども・高齢者を守る！インフルエンザ予防接種費用の無償化

- 生後6か月～中学校3年生、65歳以上の高齢者が原則無償化
- フルミストの接種費用も無償化
- 東京23区内の協力医療機関でも無料で接種可能



02 区内経済を元気にする！観光プロモーション推進協議会の設置

- 区内で活躍する企業経営者等が主体となった協議会を設置し、区内経済の活性化や観光プロモーション推進の取組等を検討



03 「できる公園」へ！プレイパークの整備

- 宮前公園の芝生広場の一部にボール遊び専用エリアを整備
- 手持ち花火ができる「親子花火ひろば」を5園以上に設置予定 ほか



04 保護者の負担軽減を実現！区内小中学校補助教材等の無償化

- 一部の補助教材費用
- 遠足等参加費用
- 修学旅行等参加費用 (清里及び下田移動教室、下田臨海学園など)
- 卒業アルバムの購入費用 ほか



令和7(2025)年度 荒川区当初予算案概要はこちら ▶



滝口区長就任後初の一般質問に登壇



滝口区政における産業政策について

問 荒川区の産業構造はどのように変化し、どのように発展していくのか。令和7年度に基本構想策定に向けた検討が始まるが、産業分野に関してはどのように計画を立て、施策の展開を図っていくのか、区の見解を問う。

答 区内の中小・小規模事業者への徹底した経営支援に加えて、創業支援を促進し、地域企業が活躍する産業政策を講じていかなければならないものと認識している。産業政策における中期的なビジョンについては、今後策定を予定している新たな基本構想の中で、時代認識と基本的な方向性をお示しする。

問 区内事業者の実態調査の実施に向けて調査項目の見直し、そして区内事業者の経営実態を正確に分析したうえで、施策の展開を行っていただくことを強く求める。

答 次年度の実態調査の実施にあたっては、国の経済センサス等からは把握が難しい、例えばデジタル化や事業承継をはじめとした様々な経営課題への取り組み状況、区の支援策への要望など、今後の効果的な支援策に繋がられるような質問項目の設定について検討を行う。

問 区民の所得を増やす手段として、さらには区内事業者の人材不足への解決策の一つとして、副業・兼業を推進していくべきと考える。そのため、ツムギバの機能拡張や民間施設との連携、副業・兼業支援セミナーの実施、区内事業者の副業・兼業人材受入れ支援を求める。

答 副業・兼業を支援することは、自律的なキャリア形成の促進やデジタル化等の専門人材の活用のほか、起業へのステップの促進、社会課題解決の担い手にもなり得るものと認識している。ツムギバの機能拡張については、行政サービスとして実施することの妥当性といった課題があるものと認識しているが、民間との適切な役割分担の下で更なる連携に努めていく。セミナー開催についても、他の事例も参考にしながら検討していく。副業人材の受入れ支援については、事業者の状況に応じた必要なサポートに努めていく。

滝口区長就任後初めて編成された新年度予算を審査

令和6年度 予算に関する特別委員会

令和6年3月3日から3月11日の間、令和7年度一般会計予算ほか3特別会計予算について審査を行うため予算に関する特別委員会が設置され、審査が行われました。花沢は、持ち時間約50分の中で、下記について質疑を行いました。



荒川区公式LINE等、区の広報活動について

スポーツ人材バンクとスポーツサポーター制度について

スポーツ推進委員・青少年委員の報酬見直しについて

ゆいの森の混雑状況における対策について

区内産院による無痛分娩の受け入れ体制について

中小企業融資原資(預託金)の必要性について

公衆浴場需要喚起対策補助の効果について

プロモーション協議会設置に関する想定について

公式LINEでお問合せ受付中!



左のQRコードを読み取っていただき、「友だち追加」をお願いいたします。お困りごとやご要望を直接ご連絡ください。

